

## 第4期事業計画書

### 1. 事業目的

全国地方独立行政法人病院協議会は、地方独立行政法人の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

### 2. 第5回定例総会・幹事会・記念講演の開催（平成28年10月予定）

### 3. 活動計画

独法化後の病院経営を把握するため、決算状況等関連する財務データの蓄積を行い、病院ごとの経営指標の動向を調査する。また、会員の要望に基づくアンケート調査及び必要に応じたヒアリング調査を行い、公立病院が担う役割の確保と経営の効率化のための病院改革に資する活動を展開する。

第4期においては、職員の専門性の向上を図るため、地方独法制度を活かした人事・労務、経営分析、内部統制などの研修会を重点的に開催し、病院経営を担うプロパー職員の人材育成に努めることとする。

このため、次の事項の調査・活動を継続的に行い、定例総会で発表することとする。

#### （1）定期総会発表

##### ◆独法化による病院経営状況調査

決算状況（新規加入病院は独法化以前も含む）と主要指標との関連

##### ◆人事・給与制度調査

#### （2）当協議会会員を対象とした専門研修会開催

##### ◆「病院マネジメントのための経営指標の分析について」

①日時：平成28年1月

②場所：東京都

③対象：当協議会会員法人及び病院の経営担当者等（80名）

④内容：経営指標の分析手法等の研修会

⑤講師：未定

##### ◆「人事・労務・内部統制」専門研修会

①日時：平成28年春予定

②場所：東京都

③対象：当協議会会員法人及び病院の人事担当職員等（80名）

④内容：地方独立行政法人法の特長を活かした人事・給与制度に関する研修会

（人事評価／労務管理／福利厚生／給与制度等）

⑤講師：未定

#### （3）課題・要望等の調査

#### （4）国への要望活動・連絡会議

## 4. 広報活動

### (1) 研修会の開催

新公立病院改革プランの策定により、独法化移行予定の病院及び病院改革を検討している自治体関係者・病院長等を対象に研修会を行い、独法化後の病院改革の実践例とそのメリットを広報し、これからの地域医療のあり方を提言する。

- ① 日時：平成 28 年春
- ② 場所：東京都
- ③ テーマ：「公立病院の役割と経営の効率化」
- ④ 対象者：自治体病院関係者（80 名）
- ⑤ 講師：未定

### (2) ホームページの充実

会員病院概要、活動内容等についてホームページにより広報する。

### (3) 新規加入に向けての取組み

病院改革を検討している自治体に向けて独法化へのメリットを発信するとともに自治体及び自治体病院からの相談に積極的に対応して地方独立行政法人化への移行を促すこととする。